

訓 練 計 画 書

(総訓練時間：20 時間)

校名 南大阪高等職業技術専門学校

訓 練 目 的	ワークショップを通じて品質改善の基本を体感する。 なお、研修は午前 2 時間、午後 3 時間の 4 日コース（計 20 時間）とする。	
日 (訓練場所)	訓 練 内 容	
	午 前	午 後
第 1 日目 (1 月 23 日)	【講義】 ・ 生産の 3 条件 ・ 品質が収益に及ぼす影響力 【グループワーク】 ・ 製造品質とは何か？ 【講義】 ・ 製造品質を決定する 5 つの要因 【グループワーク】 ・ 自職場における 5 M の状況	【講義】 ・ 品質が与えるコストへの影響 【グループワーク】 ・ 自社のコストと品質を考える 【講義】 ・ 小集団活動とは？ ・ 5 S は品質改善の第一歩 【グループワーク】 ・ 5 S 演習
第 2 日目 (1 月 24 日)	【講義】 ・ 品質データ収集のポイント ・ QC 7 つ道具の使い方 【グループワーク】 ・ QC 7 つ道具を使ってみよう！	【講義】 ・ バラツキとは何か？ ・ 正規分布と標準偏差 ・ 工程能力指数 【グループワーク】 ・ 自作の制作物の統計的品質分析
第 3 日目 (1 月 30 日)	【前回の振り返り】 【グループワーク】 ・ 自作の制作物の品質改善 ・ 統計的品質分析による改善成果の確認	【講義】 ・ 標準化・マニュアル化の重要性 ・ 作業マニュアルの作成手順 【グループワーク】 ・ 作業マニュアルを作ってみよう！
第 4 日目 (1 月 31 日)	【講義】 ・ 品質不良・トラブルへの対処 ・ 直行率と良品率 ・ 故障モードと防止策(FMEA) 【グループワーク(FMEA の体感)】 ・ 想定される不良要因を考えよう 【講義】 ・ 検査の種類とチェックポイント	【グループワーク】 ・ 品質改善に取り組もう！ 与えられたケースを元に、データ分析を行い、改善案を立案する。 【全体まとめ】
備 考	2 日目・3 日目の演習には、準備物としてハサミ、のり、定規、カッター、消しゴムが必要です。 また、事前に印刷データを送付致しますので、厚紙への印刷（別途説明致します）をお願い致します。	